

# 鳴門七回に均衡破る

▽同(第2試合)

鳴門 00000001300  
 14  
 生光学園 00000000100  
 1

【評】機動力を生かして終盤に先制した鳴門が競り勝った。0-0の七回、2死一、三塁の好機に重盗を仕掛けて成功させると、八回には前田と杉山の長短適時打で3点を加えた。守備陣も無失策で投手をもち立てた。

生光学園は先発奥濱が粘り強く投げたが好機に1本が出ず、鷹飛で1点をかえすにとどまった。

【鳴門】打安点

⑨	井川	5	3	0
⑧	昌山	1	1	0
H8	杉山	1	1	2
⑤	3上	3	1	0
⑥	岸本	4	0	0
⑦	⑦塚	5	0	0
③	大藤	4	1	0
R5	三浦	1	0	0
②	土肥	5	2	0
①	富田	3	0	0
1	前田	1	1	1
④	松尾	4	0	0

振球犠盗.....  
6 4 2 5 3 7 1 0 3

【生光】打安点

⑥	吉田	3	1	0
⑨	空保	2	0	0
②	空處	3	1	0
⑧	井手	3	0	1
⑦	木村	3	0	0
H	中瀬	1	0	0
7	森本	0	0	0
⑤	大久保	4	1	0
③	石田	4	1	0
④	小南	3	0	0
H	谷口	1	0	0
①	奥濱	3	0	0
1	入谷	0	0	0

振球犠盗.....  
7 4 1 0 3 0 4 1

▽二塁打=藤中、土肥、井川、杉山  
 ▽暴投=富田▽ボーク=奥濱▽失策=鳴0、生3▽残塁=鳴12、生7▽併殺=生1▽試合時間=2時間27分

投	手	回	安	責
富	田	6	3	0
前	田	3	1	1
奥	濱	7	3	9
入	谷	1	3	1